

# 親子の学び応援講座



〈目的〉 市町村PTA連合会、郡市PTA連合会において地域の実態に応じた講座を行い、親の学び・家庭での実践活動を支援する。

## 金山中学校父母と教師の会における講座の様子

◆とき 令和元年7月8日(月) ◆ところ 金山中学校 多目的ホール

◆参加者 56名(生徒、保護者、教職員)

◆講演 演題：インターネット・スマホ 子供にどう使わせるか  
～ネット依存やLINE いじめ 子供を守るには～

講師：会津大学短期大学部 産業情報学科教授 中澤 真 氏

〈テーマ設定の理由及び実践活動のねらい〉

本校生徒のスマホの所持率や、ネット利用に増加傾向が見られる。そのため、ネットを利用する生徒の目線や、生徒の利用を管理する保護者の目線からの、具体的な課題とその改善策について認識させたいと考え設定した。

〈要点〉

- (1) AI時代を生きていくためにコンピューター、スマホなどに触れる機会を与える。
- (2) ネットを利用するときの危険な部分と対処法を生徒、保護者が理解する必要がある。
- (3) 子供のネット利用時には親が介在するペアレントコントロールが大事である。

### 参加者の感想から

- インターネットの怖さと良さがすごくわかりました。やっぱりルールはあったほうがいいなと思いました。(生徒)
- インターネットはだれでも情報を発信できるので、発信するほうも見るほうも気をつけなければいけないと思いました。(生徒)
- 自分が家でよくやってしまう事例があり、ルールを守る工夫をしたいと思います。(生徒)
- 親子で話が聞け、後で子供と確認ができるのがよいと思いました。(保護者)
- 被害者、加害者にならないように、社会全体で取り組まなければならない時代になってしまったんだと思いました。(保護者)

